

令和6年度 施設関係者評価

- ・「自己評価」：園の保育者が個々の自己評価を基につけた評価
- ・「施設関係者評価」：関係者評価委員会がつけた評価

評価基準 **A**:よくできている **B**:概ねできている **C**:あまりできていない **D**:できていない

領域	NO	評価項目	園の 自己評価	評価理由	施設関係 者評価	評価理由
組織 運営	1	特色ある園づくりを目指し、職員が協力し合う体制を作っているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・「見守る保育」を徹底できるように職員間でも話し合いや勉強を重ねている ・職員で協力して当番の変更なども臨機応変に対応している 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者一人ひとりが子ども一人ひとりをよく気にかけてくれているという印象
	2	働き方改革、職務規律を意識して、職員の勤務体制・意識の改善を図っているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いやアンケートなどを行い、より良い方向へ改善しようとしている ・取り組みの継続中ではあるが働きやすくなるような勤務体制について話し合いができています 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの意見がどのように反映され、何が変化したのか分かりにくい
	3	救急・防犯・避難訓練などを通して、職員・園児の安全能力の向上を図るための取組がなされているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯対策の一つとしてさすまたの必要性を感じる ・避難訓練においては時間帯の工夫をしたり、避難食の試食をしたりして実際の災害を想定して訓練できている ・非常時の連絡の確立が不十分に思われる ・今後引き渡し訓練についての話し合いをしていく 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・避難食等家庭ではなかなかできないところを訓練させてくれ、SNSなどでもよくあがっているのので安心して預けられる感がある ・地震が起きたとき自ら机の下に入るなど、園での避難訓練のおかげだと思う ・毎月の実施で内容も工夫されていて、子ども達の意識を高めることができています ・園のメールやLINEでのお迎え連絡だけでは工作中携帯が見れないと確認が難しいように思う
	4	意見や苦情に対して、適切に対応できているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・意見や苦情が出たときは職員間で話し合い、できる範囲で対応するようにしている ・その都度情報共有して対応している 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・意見などで対応可能なところはすぐに対応してくれる印象
	5	個人情報の保護は適切であるか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・施錠するなど、誰でもは開けられないようにしている ・伝言ノートや日誌の置忘れが時々ある（目に届くところに置いたままのこともあった） 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・保育料の明細が2回ほど違う方が入っていた ・園外の人から子どもの話を聞かされた ・子どもの前で、他の子どもの話をしているのでは？喋る子どもは他の子どものことを家庭で話してしまう
	6	保育者は個々の成長を考え、子どもが楽しく過ごせるように保育を行っているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・生活の中から子どもが興味や関心を持っていることを見つけ、それを保育に取り入れることで楽しく過ごせるようにしている ・子どものやりたいことを保育に取り入れているが、全員の子どもに対してできているかは分からない 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの事をその子に応じた対応をしてくれている

教育課程・保育	7	「1感じよう、2挑戦しよう、3触れてみよう」という園の目標が日常の保育に反映されているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・菜園や花壇に行こうとすると子ども達から声をかけてきて一緒に野菜や花の成長を見守っている ・子ども達が様々な経験をする中で園の目標に沿っていけるようにしている ・意識は出来ていないが実践は出来ている ・活動によって全てできないこともあるが、心がけるようにしている 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・様々なことを体験、経験させてくれている。何でもやってみようという園の方向が分かる ・デジタル配信を通して子ども達の日常が見れ、発見したこと、感じたこと、思ったことを大切にしているのを感じる ・普段の生活の中で菜園や収穫などは経験できないからありがたい ・子どもが経験したことを興味津々で話してくれる
	8	常に子どもの立場に立って、子どもの成長に最善となるような関わりや配慮ができていますか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの声を聞いてクッキングしたり、献立メニューに取り入れたりしている ・100%は難しいが、子どもに寄り添うよう心掛けている ・子どもが自ら行動できるような声掛けを心がけている ・職員の感情や期待が先行しているのでは、と思う場面も時折見受けられる 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの意見を言いやすい環境が日ごろからできている印象。心も体も成長できている感じがある ・ちょっとした変化にも気づき、様子を細かく伝えてくれるので一人ひとりの目配り、気配りを感じる ・子どもの気持ちを汲み取り対応してくれている ・保育者からかけられた言葉に子どもが疑問を残して帰ってくることもある
	9	子どもは、安定した気持ちで生活し、園生活を楽しんでいるか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの気持ちを受け止めながら安定した気持ちで園生活を送れるようにしている ・子どもが不安そうなときは寄り添い、一人ひとりのペースに合わせて過ごせるようにしているが、全員の子どもに対してできているかは分からない 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・不安を感じた子どもに対してしっかりと寄り添い安心させてくれている印象 ・毎日楽しそうで行き渋りが無い ・子どもの行動理由が、保育者の話と一致しているとちゃんと見てもらっていると感じる
	10	日々の記録が次の保育に活かされ、園の計画に反映されているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・日中の活動のみではなく食の好みなども記録することで安心して生活できるようにしている ・子どもの様子を振り返り、環境設定を行っている ・日々の保育を深めるため、行事内容や設定された活動の見直しを行いたい ・計画にもっと反映できるように取り組んでいきたい 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・園でクッキングすることで家でも積極的にお手伝いをしたいという心が芽生え、自らお手伝いしてくれるようになった
	11	室内の環境が子どもの発達に合わせて工夫され、玩具など適切に配置されていたか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・発達段階の幅が広いので、安全にそれぞれが遊べるよう工夫した ・今年は環境より活動に力を入れがちになった 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・移行期に入り、また違った遊びができるようになり、子どもの楽しみから発達に…とつながっているように思う

資質の向上	12	職員会議・ケース会議等を定期的に行い、職員間の情報共有ができていますか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・週一、月一で会議するため情報共有は出来ていると思う ・情報共有の場が多く、全クラスの子どもの様子を把握できるようにしている ・休んだ時も日報からその日の伝達事項が分かるようにしているので、全職員が気がけて目を通すようにしていきたい 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・薬の飲ませ忘れがないように共有してほしい ・子どもが『今』興味を持っていることについて保育者と話すことができる。情報共有の賜物だと感じる
	13	個々の保育者が資質向上のために園内・園外研修等に参加、研鑽しているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・研修報告ができる時間を作れると良い ・研修のスケジュールがつかまるとキツく感じることも実際あった ・多くの職員が研修に参加し、それを共有し、学びを深めている 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者の評価に賛同する
教育環境	14	特別な支援が必要な子どもの為の施設や学校の利用者との交流が図られているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な施設と交流できていると感じる ・支援が必要と思われる子に対して専門の施設に相談したり、訪問してもらうこともある ・学校関係者と話す機会がもっとほしい 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・この時代特別支援が必要な子どもが増えてきているように思う。施設だけでなく学校見学などを増やしてどんな生活環境で勉強しているのかを見せることも大事なかなと思う
	15	事故防止のためのガイドラインを遵守し、ヒヤリハットをはじめ事故防止を最優先に考慮した取組をしているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットなども情報共有して事故防止に努めている。もっと小さいヒヤリハットまであがるようになるとより事故防止につながると思う ・ヒヤリハットをデジタルに入力するようになり、共有しやすくなった 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・事故防止のため、情報共有しているように感じる
	16	乳幼児の病気等の情報提供、日常の健康観察や疾病予防のための取組がなされているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ケガの多い場所の把握をしたり、健康に関することを朝礼・暮会で報告したりし職員が意識できるようにしている ・酸素濃度を計測することもある ・小さなケガも看護師に見てもらい指示を仰いでいる ・感染ボードで感染症状況を伝えたり、保健便りで予防についても呼びかけている 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師が常にいてくれる安心感がある ・少しのケガや体調の変化を教えてくれるから安心して保育をお願いできる ・保健日より分かりやすい ・感染ボードがあることで病気の流行がわかり、受診時にも医師に伝えやすい ・感染ボードがしっかり更新されているのかわからない ・病児もあるので看護師が多くいるので怪我の面でもすぐ治療してもらえる
家庭・地域	17	開かれた園作りを目指し、家庭・地域・社会に積極的に情報提供を行っているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSを通して情報提供を行っている ・マラソンの日程やコースを地域の方に知らせるためチラシを配っている 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・SNS配信が多く、園のことが分かりやすい ・SNSの加工がされすぎていて見にくい ・デジタル連絡帳の写真が見にくい
	18	地域の行事の参加、地域や関係機関との関わりを十分持っているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・地域への行事の参加はできている ・もちつきや凧あげに地域の方へ声をかけ、参加できるようにしている ・今後、より積極的に地域との関わりを増やしていきたい 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・地域とのかかわりが多く、子どもにとってもいい影響になると思う ・苗植えも一緒にするなど、地域交流が図れていると思う

との連携	19	保幼小連携を推進するために、小学校との連携を具体的に図っているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・公開保育で小学校の先生を呼んだり、学校に行ったりして連携をとっている ・2月ころに小学校交流を行う予定あり ・学校教諭との連携内容について話す機会があるとより良いと思う 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・そのような場をもっと増やしてほしいと思う
	20	子育ての支援（延長保育・一時預かり等）が行えているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・一時預かりの要請があった時は可能な限り受け入れるようにしている ・今後保護者支援、地域の子育て支援としての取組を深めていく 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者にとってはありがたいほど延長保育などを快く受けてもらっている ・保育者の人数が足りてないと出来ないことだと思うので保育者の人数を増やしてから行ってほしい